

伊勢丘幼稚園だより

2020年（令和2年）3月号

福山市伊勢丘五丁目6番5号 Tel.947-1166

ありがとうございました

伊勢丘幼稚園には開園当初より地域の方の温かく、力強いご支援がありました。老人会の皆様との交流会や清掃活動。さくらんぼの会の方にお世話いただいたの上豊松でのさつまいもの収穫体験やもちつき体験。毎月たくさんの本やお話に出会うことができた「おはなしの会」。ソーラン同好会の皆様にご指導いただき運動会やふるさと祭りで発表した多喜雄ソーラン。そして、コール伊勢丘の皆様によるきれいな歌声を毎月聞かせていただき、たくさんの心温まる歌と出会えた「楽しい歌の会」。静かな中で、おもてなしの心を学んだ「お茶の会」。

どの活動も10年以上の長きにわたり園児のために続けていただきました。子ども達にとって地域の方と出会い、優しさを感じ、地域に対してより一層親しみを持つことができたものと思います。

また、伊勢丘小学校の児童との交流も他の幼稚園にはない伊勢丘幼稚園ならではの活動でした。小学校の運動会に参加し、小学生と一緒に掃除をし、給食を食べ、始業式や終業式にも参加させていただきました。子ども達はこれらの活動を通して、小学生になった自分の姿を想像し、小学校生活へ期待と意欲を大いに高めることができたものと思います。

このように半世紀以上にわたって、伊勢丘幼稚園では地域の方との交流をもとに園児一人一人を大切にし、生き生きと活動する子どもを育てようと教育活動を進めてまいりました

4月から伊勢丘幼稚園は、伊勢丘こども園として、新たにスタートします。ここに育った園児たちは身につけた力を十分発揮しながら、新しい環境の中でも大いに活躍することと信じております。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため閉園式は中止といたしました。伊勢丘幼稚園の教育活動が54年という長きにわたり継続できたことは、ひとえに地域の方々のご理解とご支援のおかげと心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

伊勢丘幼稚園最後になりました。劇発表会の様子をご紹介します。

2月18日（火曜日）劇発表会をしました

インフルエンザ流行のため、年長組さんはリハーサルなしの本番となりました。

たくさんの来賓の方や保護者の方に来園していただき園児は張り切って発表できました。

年少組のばら組さんは、「ねこのおいしゃさん」というお話を発表しました。

ねこのお医者さんは治療が終わった後で、もっと良くなるように気合を入れる踊りを踊ってくれます。劇を見ている人は病気でなくても更に元気になる劇でした。

年長組のたんぽぽ組さんは、「モモンガくんとおともだち」を発表しました。

友達のいないモモンガくんが勇気を出して森の動物たちと仲良しになるお話です。本番前の一週間で練習できなかったことを感じさせない発表を見せてくれました。

